

平成22年12月28日

神奈川県立多摩高等学校同窓会
会員寄付者の皆様へ

神奈川県立多摩高等学校同窓会
会長 石田 稔

全国高校駅伝出場に係る寄付金の御礼

12月26日に京都市西京極競技場において開催された男子第61回全国高等学校駅伝競走大会に、神奈川県代表として我らが母校多摩高校の陸上競走部が出場しました。

11月6日に丹沢湖周回コースで行われた県大会において1区から16秒差をつけてトップに立ち、最終区まで1位をキープし2位に3分9秒の大差を付け3年連続の「都大路夢切符」をつかみました。

この快挙に接し、同窓会としても本大会に向けての経費について、できるだけ支援したいと考え、学校及びPTA等と連携協力の上、同窓会会員の皆様に協力をいただきたく、寄付金のお願いを行ったところであります。

その結果、皆様から目標額の200万円を超える寄付金のご協力をいただくことができ、大会当日までに学校及びPTA、同窓会で構成する「支援する会」あて200万円を振り込むことができました。今回も寄付のお願いから極めて短期間であったにもかかわらず目標額を達成することができ、さらに多くの会員の皆さま方から熱い応援のメッセージ添えて頂きましたことについて、心から感謝申し上げます。

大会当日は寒い中、昨年を大きく超える同窓会会員の応援が沿道にあり、その後競技場において学校・PTA・父母会・OB会等とゴールを迎えました。

過去最高の24位となり、多摩高生の確かな進化を感じる大会となりました。選手たちはゼッケン番号の14位を目標にしていたため、レース後のコメントでは悔しさをにじませていましたが、深谷監督は「参加校のちょうど真ん中の順位だし、及第点かな」と総括し、主力のほとんどが卒業する来年に向けての抱負を表明しており、今後を期待したいと思います。

会員の皆様には、この間の熱い応援、さらには寄付金のご協力に対し重ねて厚く御礼申し上げますとともに、今後とも母校多摩高校そして同窓会活動に対し、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(参考)大会結果

優 勝 鹿児島実 2時間3分59秒

24位 多摩高校 2時間9分0秒

選手：藤澤、平山、坂本、前野、尾崎、栴川、本廣、

*同窓会寄付金の収支及び「支援する会」の会計については、まとまり次第同窓会のHP等でご報告いたします。